

# 京都市交響楽団 特別演奏会

The Special Concert of the Kyoto Symphony Orchestra  
"The 9th Symphony of Beethoven"

# 「第九コンサート」



ソプラノ：松岡 万希  
Soprano : Maki MATSUOKA



メゾソプラノ：池田 香織  
Mezzosoprano : Kaori IKEDA



テノール：西村 悟  
Tenor : Satoshi NISHIMURA



バリトン：須藤 慎吾  
Baritone : Shingo SUDO

合唱：京響コーラス  
Chorus : Kyoto Symphony Chorus

バーバー：弦楽のためのアダージョ (12/27)  
ラヴェル：亡き王女のためのパヴァーヌ (12/28)  
ベートーヴェン：交響曲第9番二短調「合唱付」op.125 (12/27&28)

Barber : Adagio for strings (Dec.27)  
Ravel : Pavane pour une infante défunte (Dec.28)  
Beethoven : Symphony No.9 in D minor "Choral" op.125 (Dec.27&28)



指揮：大野 和士  
Conductor : Kazushi ONO

撮影：堀田力丸 / 写真提供：東京都交響楽団

## 2014 12/27(土) 12/28(日)

午後2時30分開演(午後1時30分開場) 午後2時30分開演(午後1時30分開場)  
Saturday, December 27, 2014 / 2:30PM Sunday, December 28, 2014 / 2:30PM

### 京都コンサートホール Kyoto Concert Hall

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

入場料 **S ¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000**

◆当日残席がある場合のみ発売：学生券 S¥2,500 A¥2,000 B¥1,500  
※学生券は開演1時間前から発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません/学生証をご提示ください)  
※本公演では休憩がないため、後半券の発売はありません。

◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」  
(有料・要予約)をご利用ください。  
(お子様お1人につき1,000円/12月19日までに  
京響075-711-3110へお申し込みください。)

◆10枚以上のチケットお申し込みには団体割引  
(10%OFF)があります。  
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。

◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。  
◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。

◎お問い合わせ  
京都コンサートホール(075)711-3231  
京都市交響楽団(075)711-3110

◎ホームページ  
<http://www.kyoto-ongebun.jp/kyotoconcerthall/>  
(京都コンサートホール)  
<http://www.kyoto-symphony.jp/> (京都市交響楽団)

◎プレイガイド(電話予約)  
・京都コンサートホール(075)711-3231  
(ホームページからオンラインチケット購入もできます)  
・チケットぴあ(0570)02-9999 Pコード216-521  
・ローソンチケット(0570)000-407 Lコード57320

大京響第九初登場  
大野和士、入魂の第九



主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市 協賛：ローム株式会社 協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都  
発行：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団

美しいひびき、感動にみちた  
音楽との出会いをお届けします。

ROHM Music  
Foundation  
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団 特別演奏会

「第九コンサート」

恒例の京響「第九コンサート」に世界の大手和士が初登場。オーケストラは勿論、世界の主要オペラハウスでの指揮経験をもつ大野が、声楽を伴ったこの名曲をどう聴かせてくれるのか、自ずと期待が膨らみます。実力派のソリストとお馴染み京響コーラスの面々も、素晴らしい声を聴かせてくれることでしょう。一年の締めは感動の第九で!



ソプラノ 松岡 万希 Soprano : Maki MATSUOKA

京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻を首席で卒業、東京藝術大学大学院修士課程音楽研究科オペラ専攻修了。99年「第53回全国学生音楽コンクール」、04年「第2回東京音楽コンクール」、「第9回コンセル・マロニエ21」、09年「第28回飯塚新人音楽コンクール」の全てで第1位優勝。01年京都市芸術文化特別奨励者に、06年度文化庁新進芸術家海外留学制度にて研修員に選定されイタリアに渡る。留学中、「第3回G.Martinelli-A.Pertile国際声楽コンクール」第4位、「第17回Mario Del Monaco国際声楽コンクール」ファイナリスト・ディプロマ、08年ミラノ・ロゼットウム年間主要歌手として選定される。帰国後は各方面のコンサートに出演、10年秋のリサیتال京都公演では第20回青山音楽賞が贈賞された。東京藝術大学在学中は林康子女史より、イタリア留学中はM.リナルディ女史より正統なベル・カント唱法の手ほどきを受け、そのテクニックは近年ますます充実してきている。二期会会員。



テノール 西村 悟 Tenor : Satoshi NISHIMURA

日本大学芸術学部音楽学科卒業、東京藝術大学大学院オペラ科修了。声楽を丹羽勝海、川上洋司、Yoko Takedaの各氏に師事。芸大オペラ「セヴィリアの理髪師」アルマヴィーヴァ伯爵役でオペラデビュー。第36回イタリア声楽コンクール・ミラノ部門にて大賞(1位)を受賞。翌年ボローニャ国立音楽院へ留学。10年文化庁新進芸術家海外派遣員としてヴェローナに再渡伊。11年イタリアで若手の登竜門として知られる第17回リッカルド・ザンドナーイ国際声楽コンクールにて第2位、並びに審査委員長特別賞を受賞。イタリアのMusica Riva Festivalに出演し絶賛される。またカナダの音楽祭に招待されるなど国内外で活躍する。昨年、第80回日本音楽コンクール(オペラアリア)第1位並びに聴衆賞を受賞。千葉市芸術文化新人賞受賞。平成25年度五島記念文化賞オペラ部門オペラ新人賞受賞。第23回出光音楽賞受賞。千葉県出身。

合唱 京響コーラス Chorus : Kyoto Symphony Chorus

1995年秋、京都コンサートホールが完成した当時の京響常任指揮者&音楽監督・井上道義の提唱で「京響第九合唱団」として結成。その後「京響市民合唱団」と改名し、12年からはさらに音楽的な高みをめざして、京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組み「京響コーラス」と名称を変更、創立者の井上道義を創立カベルマイスター、京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーに迎えて新たにスタートした。現在、約150名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館等で練習を行っている。

指揮 大野 和士 Conductor : Kazushi ONO

2008年9月よりフランス国立リヨン歌劇場首席指揮者。本年6月27日から7月9日にかけて同歌劇場とオーケストラ公演およびオペラ「ホフマン物語」公演で来日公演を行い、大きな話題となった。オペラでは、07年6月にミラノ・スカラ座デビュー。その後、メトロポリタン歌劇場、パリ・オペラ座、ベルリン・ドイツ・オペラ等の出演などが相次いでいる。コンサートでは、ロンドン響、ボストン響、フランス放送フィルなど客演多数。東京藝術大学卒業。ピアノ作曲を安藤久義氏、指揮を遠藤雅古氏に師事。1987年トスカニーニ国際指揮者コンクール優勝。90-96年クオアチア、ザグレブフィル音楽監督。96-2002年ドイツ、バーデン州立歌劇場音楽総監督。1992-99年、東京フィル常任指揮者を経て、現在同楽団桂冠指揮者。2002-08年ベルギー王立歌劇場(モネ劇場)音楽監督。2012/13シーズンからはイタリアのアルトゥーロ・トスカニーニ・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。15年4月から東京都交響楽団音楽監督、同年9月からバルセロナ交響楽団音楽監督に就任予定。渡邊暁雄音楽基金音楽賞、芸術選奨文部大臣新人賞、出光音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、エグソンモービル音楽賞、サントリー音楽賞、日本芸術院賞ならびに恩賜賞など受賞多数。紫綬褒章受章。文化功労者。



©Herbie Yamaguchi

メゾソプラノ 池田 香織 Mezzosoprano : Kaori IKEDA

慶応義塾大学法学部を経て声楽家の道へ進み、二期会オペラスタジオを卒業。ソプラノからメゾソプラノへ転向し、「セヴィリアの理髪師」ロジーナでオペラデビュー。以降「魔笛」「蝶々夫人」など新国立劇場をはじめ数々の舞台に参加。とりわけワーグナーはカヴァー経験も含め数々の役をレパートリーとし、新国立劇場での「リグレット」や「影のない女」、あらかわパイロイトでの「パルシファル」グンドリー、飯守泰次郎指揮日本ワーグナー協会主催コンサートでのブリュンヒルデ等、キャリアの中で大きな比重を占めている。コンサートでは、G.アルブレヒト指揮読売日響ヤナーチェク「運命」(日本初演)をはじめ、P.シュライヤー指揮オーケストラアンサンブル金沢「ヨハネ受難曲」、ペートルヴェン「ミサ・ソレムニス」、マーラー「復活」などで好評を博す。殊に12年E.インバル指揮都響でのマーラー「交響曲第3番」は、豊かな響きを持つ美声と堅実な音楽性で一際高い評価を得た。二期会会員。



バリトン 須藤 慎吾 Baritone : Shingo SUDO

国立音楽大学卒業、同大学大学院修了。99~06年イタリアに留学。第21回ヴァルセミア国際音楽コンクール入選。第10回オルヴィエート国際オペラコンクール第2位。第37回イタリア声楽コンクールにてシエナ大賞受賞。第42回日伊声楽コンクール第1位ならびに歌曲賞受賞。7年間の在伊中、ミラノを中心にイタリア各地の劇場で「マノン・レスコー」「オテッロ」「アイダ」「イル・トロヴァトーレ」「道化師」「トスカ」「リゴレット」等タイトルロール及び主役級の役で数多くのオペラに出演。藤原歌劇団には08年「ラ・トラヴィアータ」のドビニーでデビュー後、「ラ・ボエーム」「愛の妙薬」「ルチア」「フィガロの結婚」「ラ・トラヴィアータ」に出演し好評を博す。本年11月には同団「ラ・ボエーム」にマルチェッロで出演予定。「第九」「カルミナ・ブラーナ」のソロ、各種コンサートなどにも多数出演し、次役を担うバリトンとして更なる活躍が期待されている。藤原歌劇団団員。



京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏等にも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞受賞」等受賞。08年4月、第12代常任指揮者に広上淳一が就任。14年4月からは常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザーに広上淳一、常任首席客演指揮者に高関健、常任客演指揮者に下野竜也が就任。録音では、10年から13年に広上淳一指揮「名曲ライブシリーズ」CDを3枚リリース。16年の創立60周年という節目に向けて、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

2014 10/24金から発売!

❖ 次回予告 ❖

2014 10/24金から発売!

特別演奏会「ニューイヤーコンサート」

新春は華やかに、そして穏やかに  
~若き指揮者とソリストの共演~

日時: 2015年1月11日(日) 午後2時30分開演  
会場: 京都コンサートホール  
指揮: 垣内 悠希  
独奏: 宮田 大 (チェロ)

曲目: モーツァルト: 歌劇「後宮からの誘拐」序曲K.384  
グルダ: チェロとブラス・オーケストラのための協奏曲  
ベートーヴェン: 交響曲第6番「長調」[田園] op.68



入場料 S ¥5,000 A ¥4,000 B ¥3,000 P ¥2,000 (舞台後方席)

第586回定期演奏会

不屈のピアニスト館野泉のラヴェル  
自由への讃歌、プロコフィエフ交響曲第5番

日時: 2015年1月22日(日) 午後7時開演  
会場: 京都コンサートホール  
指揮: 広上 淳一 (常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザー)  
独奏: 館野 泉 (ピアノ)

曲目: バーンスタイン: 「オン・ザ・タウン」から、  
3つのダンス・エピソード  
ラヴェル: 左手のためのピアノ協奏曲二長調  
プロコフィエフ: 交響曲第5番変ロ長調 op.100



入場料 S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)